



9月の園だより

令和8年9月1日
目黒区立菅刈保育園園長

菅刈保育園にはたくさんの名アーティストが揃っています。左上の絵は5歳児クラスの子どもたちが海を描いたものです。一色の青ではなく藍色や黄緑色など海の色にもこだわり、海に棲む生き物たちもカラフルで、子どもたちの観察力の素晴らしさがうかがえます。各クラス前の廊下や保育室内にもさまざまな絵や作品が飾られておりどのクラスの作品も個性豊かです。



1歳児クラスはフィンガーペインティングで海を描き、亀はクレヨンで思い思いに描いています。絵を見ながら「かめさんいるね」と言うと指をさして教えてくれます。



2歳児クラスはコーヒーフィルターを氷に見立て、マジックでシロップを描いて美味しそうなかき氷が出来上がりました。幼児クラスの部屋にもひまわりや風鈴、朝顔など夏の風物詩が満載で、四季折々の素敵な作品に出合える隠れ家のような菅刈美術館です。

9月1日は「防災の日」です。最近各地でゲリラ豪雨での内水氾濫や大きな地震に見舞われていて、心が痛みます。菅刈地域は西郷山公園の麓に位置するため土砂災害警戒区域に指定されており、年に一度は土砂災害を想定した訓練を行っています。災害を最小限に留めるためには情報収集や早めの避難が命を守ることに繋がります。9月2日は引き渡し訓練を行いますので、ご協力をお願いいたします。災害はいつ起こるかわかりません。日頃からご家庭で避難について話し合ったり、備蓄品を確認したりしておけると良いですね。



今月の予定

- ★ 引き渡し訓練
- ★ 身体計測

運動会について

菅刈小学校にて行います。(2~5歳児クラス)
0.1歳児クラスは自由参加となります。後日、詳細をお知らせいたします。



遊びの空間 ビフォー▶アフター

暑い季節でも体を動かして遊べる空間に大変身！
いつもの場所がこんな風になります。

乳児クラスは、廊下や午睡室で

幼児クラスは、ホールを使って遊んでいます。

ボールやフープ、滑り台など遊具の種類も豊富です。



AFTER

夏ならではの遊びを楽しみました #パート2

すみれ組 1歳児クラス

「こおりってなんだろう？」

暑い日に氷を使って遊びました。「なんだろう？」という表情で氷に触れると、その冷たさに驚いてぱっと手を離していました。「つめたいね」と保育士が手に取って見せると、もう一度手に取り、角度を変えながらじっくり観察していました。慣れてくると、大きな氷をカップにのせてアイスに見立てたり、水に浮かぶ氷を金魚すくいのようにひしゃくですくったりして楽しんでいました。遊んでいるうちに氷が少しずつ溶けてくると「ちっちゃいね」とじっと見つめ、最後になくなると不思議そうにしていました。「また氷を作ってくるね」と話すと、にこにこ笑顔を見せていました。



りす組 3歳児クラス

「はじめてのプール」

幼児クラスになり、保育園で初めてのプール遊びを楽しみました。初めは顔に水が掛かったり、水に浸かったりすることに苦手な様子も見られましたが、保育士や友達と手をつないで輪になり「せーの」の掛け声と一緒に水に浸かると、“できた”とにっこり嬉しそうな表情を見せてくれました。水の掛け合いっこやフープくぐりなどを楽しみながら、日に日に水にも慣れていった子どもたち。水面近くまで顔を近づけるワニ泳ぎができるようになると自信もつき「見てて」と得意げな姿も見られます。一人ひとりの“できた”や“やってみたい”という気持ちに寄り添いながら、引き続きさまざまな活動を楽しんでいきたいと思います。



きりん組 5歳児クラス

「やってみたい！を力に」

プール開きの日に、一人ひとりが「プールでやってみたいこと」「楽しみにしていること」をクラスの前で発表しました。「水に顔をつけてワニ泳ぎがしたい」「みんなで浮かんでみたい」「深く潜ってみたい」など、それぞれが目標や期待を持ってプール遊びに取り組んでいます。友達が挑戦する姿に刺激を受け「次はわたしもやってみる」「ぼくだってできる」と挑戦する姿も多く見られます。できなかったことが少しずつできるようになる喜びを感じながら、自信につなげていきます。この夏に積み重ねた自信が、今後のさまざまな活動につながっていくよう関わっていききたいと思います。

